

事業シート（概要説明書）						
仕分対象事業名（個別事業名）		学校施設アラーム等警備業務委託				
中事業名		学校施設管理事業	担当部・課名	教育総務部学校施設課		
総合計画上の位置付け（分野名）		学校教育	担当名	施設担当		
事業開始年度	昭和49年度	根拠法令				
実施方法	直接実施					
	業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：セコム株式会社）					
	補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）					
	貸付（貸付先： ） その他（ ）					
事業概要	目的 （何のために）	小中学校の火災、盗難、不良行為を予防し、かつ安全を確保するため。				
	対象 （誰・何を対象に）	鎌倉市立小学校16校、同中学校9校				
	事業内容 （手段、手法など）	夜間に無人となる警備対象施設の校舎やプールにセンサーを設置して、建造物侵入や火災等の異常が発生した場合には、機械で察知し、その発報を遠隔地で受信した警備員が現場へ急行し初期対応をとる。				
	事業の必要性	火災や夜間における侵入窃盗など学校施設の安全を脅かす事案に対処するため。				
コスト	平成22年度		人件費内訳		従事職員数	
	事業費	17,848 千円	}	職員構成		平均人件費 ×従事職員数
	人件費	872 千円		担当正職員		872 千円
	総計	18,720 千円		臨時職員他		千円
事業費 （財源内訳・ 単位千円）	年度	総額	補助対象事業の全体経費に対する 市の負担（支出）割合	平成22年度予算の財源内訳		
	H19(決算)	17,306	-	国補助金	0	
	H20(決算)	17,848	-	県補助金	0	
	H21(決算見込)	17,848	-	起債	0	
	H22(予算)	17,848	-	一般財源	17,848	
平成22年度 事業費内訳	委託料 17,848千円					

<b>活動実績</b>	<b>【活動指標名】 / 年度実績・評価</b>	<b>単位</b>	<b>H19年度</b>	<b>H20年度</b>	<b>H21年度</b>
	警備対象小中学校数	学校	25	25	25
<b>単位当たりコスト</b> (事業費/活動指標)	事業費 / 警備対象小中学校数	千円	692	714	714
<b>成果目標</b> (現状の成果及び今後どのようにしたいか、定量的な評価で示す)	<p>昭和49年4月、最初に玉縄中学校に導入されてから36年が経過した事業で、現在は市立小中学校全校に導入され、無人の時間帯に盗難、火災などから学校を守っている。</p> <p>初期導入時に機械の設置経費や設置後の維持管理経費を必要とするが、全体としては人為的な警備に比べ安価であり、無人時の警備は施設の安全対策上必須のものであることから、今後も同一内容で継続する考えである。</p>				
<b>成果実績</b> (成果指標の目標達成状況等)	<b>【成果指標名】 / 年度実績・評価</b>	<b>単位</b>	<b>H19年度</b>	<b>H20年度</b>	<b>H21年度</b>
	侵入窃盗や火災などの発生防止	発生件数	0	0	0
<b>事業の自己評価</b> (今後の事業の方向性、課題等)	無人時の警備は、施設にとって防犯、防火対策上必須なものであり、今後も事業の継続が必要と考える。				
<b>比較参考値</b> (他自治体での類似事業の例など)	<p>神奈川県茅ヶ崎市 15,780千円(小学校18校、中学校13校)</p> <p>神奈川県海老名市 6,140千円(小学校13校、中学校6校)</p>				
<b>特記事項</b> (事業の沿革等)	機械警備の目的は、侵入者を退散させるのではなく、異常を早期に発見・通報し被害の拡大防止をはかることが基本である。				